

【事務事業調査】

事務事業名	養育支援訪問事業		予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-03-02-01-005-06-01
担当部署	こどもみらい課	担当 サブリーダー	児童福祉 加藤 敦史	事業の分類 既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	こども相談員を配置し、育児に関する支援を必要とする家庭を訪問して、家庭の育児不安を解消するためのお手伝いや、適宜、必要とする関係機関へ繋ぐための支援を行います。また出前型の育児支援(家庭訪問など)策を中心に、虐待の早期発見に努めるのももちろんのこと、人的資源を活用した予防を目的とするワークショップも積極的に開催していきます。	従来の、子育て関連事業に参加した人への支援だけでなく、出前型の育児支援(家庭訪問など)を積極的に行うことで、より多くの、支援が必要と思われる子育て世帯に関わることができそうです。出生後早い時期から、少しずつ関わりを広げていくこと、関係機関と連携して一緒に環境調整していくことが、こどもたち自身や子育て世帯への重要な支援策となります。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
年間家庭訪問件数	200件		児童虐待を未然に防止するためには、これだけ積極的に各家庭に関わるかが重要なことから、ケースとして訪問した件数を指標としました。またケースワーク(調整)も役割として求められているので、関係機関への訪問も年間総数に含めています。H20年度訪問実績は205件、H21年度上期(9月まで)の訪問実績は68件です。

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	非常勤職員報酬	2,598,000	嘱託職員(週5日) @216,500円 × 12月
2	消耗品費	21,000	虐待、いじめなどに関する参考図書を購入
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		2,619,000	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	2,619,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	2,619,000		